

9月22日(月)～29日(月)

杉村楚人冠記念館 臨時休館

館内整備作業に伴い、休館します。
※9月30日(火)から秋季企画展「出版で広める、広がる」を開催します。
☎ 杉村楚人冠記念館 ☎04-7187-1131

市内農家の農作業を手伝うボランティア

援農ボランティア養成講座

日にち	内容
10月11日(土)	開講式(スケジュール・概要説明、座学)
10月18日(土)・25日(土)、 11月1日(土)	実習(ハウス内での作業、屋外での草取り・苗の植え付けなど)、受け入れ農家へのバスツアー ※指定場所に集合し、車で移動
11月8日(土)	閉講式

☎ 受講後に援農ボランティアとして活動できる方※性別・年齢不問、市外在住の方も可
定 先着10人
費 無料※年会費1,000円
☎ 10月2日(木)12時までに、電話・ファクス・Eメールで氏名、電話番号を明示。あびこ型「地産地消」推進協議会 ☎04-7128-7770 ☎04-7128-7771 ✉abikochisanchisyokyo@sky.plala.or.jp (月・火・木9時～17時※祝を除く)



マンション管理個別相談会

日 10月11日(土)9時～12時 所 市役所東別館会議室
内 ①個別相談(1組60分) ②マンション管理計画認定の簡易プレ診断(1組90分)
☎ 市内マンションの管理組合役員・管理者・居住者など
定 先着①3組②2組 費 無料
☎ 10月3日(金)までに建築住宅課・内線601

市民活動ステーション 施設の予約開始日などを変更

令和8年4月利用分(受付1月5日(月)～)から変更します。

◎変更内容

項目	変更前	変更後
施設(会議室・備品など)の予約開始日	6カ月前	3カ月前
当日キャンセル上限回数 ※連絡なく当日キャンセルをした回数が上限に達した場合、当該団体はその日から90日間施設の予約不可	3回	2回

☎ 市民活動ステーション ☎04-7165-4370

岡田武松ゆかりの地

東京管区気象台長表彰 受彰

気象台記念公園のアメダス我孫子観測所では、温度や湿度、熱中症警戒アラートの判断材料となる暑さ指数(WBGT)などの観測を行っています。

市は平成22年から設置場所を提供しており、長年の協力が気象業務の発展に大きく寄与したとして6月に表彰されました。感謝状と記念品(気象計)は、近隣センターふさの風に展示しています。

◎気象台記念公園 昭和13年に、中央気象台布佐出張所が設置された場所です。「台風」を命名した気象学の父・岡田武松が当時の中央気象台長を務めており、出身地の布佐町から観測に適した土地の寄付を受けて設置されました。平成11年に出張所が廃止され、平成13年に市が公園として整備しました。

◎近隣センターふさの風 平成20年に、旧岡田武松邸の跡地に設置された公共施設です。入り口で岡田武松に関する資料を展示しているほか、施設内の各部屋は気象にちなんだ名前が付けられています。

☎ 市民協働推進課・内線493



市民活動
ステーション
HP▶



▲近隣センターふさの風で展示している岡田武松に関する資料

自治会・マンション管理組合の方へ

「もしも」に備えてAEDを設置しましょう



市では、安全・安心なまちづくりのため、自治会・マンション管理組合を対象にAED(自動体外式除細動器)設置補助金を交付しています。これまでに補助金を活用した7自治会・マンション管理組合のうち、新木地区の2自治会を紹介します。



新木団地自治会 前会長・小澤信吾さん

Q. AEDを設置したきっかけは何ですか？
A. 36年間、消防職として救護に携わっていました。阪神淡路大震災や地下鉄サリン事件などの大きな災害を経験し、初期救命の重要性を身に染みて感じていたことから、あらかし野自治会と協力し、お互いの自治会の全域をカバーできる場所への設置を考えました。

Q. 設置後、反響や効果はありましたか？
A. 自治会の防災訓練で実際に設置したAEDを取りに行き、使い方を練習しました。設置場所や使い方を会員に周知でき、とても好評です。

Q. 市民の方へメッセージをお願いします。
A. 自治会同士で協力して設置場所を工夫すれば、AEDを設置していない地域が少なくなり、安全・安心の輪が広がると思います。

あらかし野自治会 会長・佐藤泰子さん

Q. AEDを設置したきっかけは何ですか？
A. 新木団地自治会から提案があり、両自治会で協力して新木野一帯で使えるAEDを設置することにしました。

Q. 設置後、反響や効果はありましたか？
A. 周囲に消防署や交番、AEDを設置しているコンビニがなかったため、設置



後は非常に安心感がありました。救急車が来る前にAEDを使うことができれば救える命が格段に増えるので、設置できて良かったです。

Q. 市民の方へメッセージをお願いします。

A. 補助金のおかげで設置に踏み出すことができました。自治会が高額な負担をすることがなく、安心を常備できるのが良いですね。



AED設置補助金

市内にある24時間誰でも使えるAEDの設置場所や補助金の活用事例など、詳細は市ホームページをご覧ください。

補助額 対象経費の2分の1(1,000円未満は切り捨て)

※上限額…購入は25万円、賃貸借は年額6万円

☎ AEDを購入または賃貸借し、24時間誰でも使える状態で設置する自治会・マンション管理組合※契約締結前に要申請
※半径100m以内に24時間誰でも使えるAEDが設置されている場合は対象外

対象経費 AEDの購入または賃貸借契約費用、収納ボックスの購入・取り付け費用、付属品費用、保険料など

☎ 事前に市民協働推進課へ連絡の上、申請書(市民協働推進課で配布。市ホームページからダウンロード可)に必要書類を添えて郵送・持参。〒270-1192市役所市民協働推進課(本庁舎地階、住所省略可)・内線488



▲市HP
(設置場所)



▲市HP
(活用事例)



▲市HP
(補助金)